

令和4年度
(2022年度)

事業報告書

社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会

令和4年度 事業報告書 目次

1 令和4年度 事業総括	1	(3) 障害者福祉事業	14
(1) 「地域の居場所」の利用が回復傾向	1	ア あおぞらスポーツ	14
(2) 生活介護事業の時間延長対応と昼食の提供開始	1	イ 障害者社会参加促進事業	14
(3) 就労継続支援事業で「もりもりファーム」を開設	1	ウ 手話通訳者養成事業	15
(4) 歳末たすけあい運動で目標額達成	2	(4) 相談事業	15
2 重点事業の実施状況	2	ア 心配ごと相談	15
(1) コミュニティソーシャルワークの継続実施	2	イ 介護サービス相談員派遣事業	15
(2) 会員の拡充	2	(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）	16
(3) コミュニティソーシャルワークと連動した障害者支援事業の充実	3	7 援護事業	16
(4) 事業周知と稲城市及び近隣市との連携強化	3	(1) 応急援護・貸付事業	16
(5) 地域福祉権利擁護事業の安全に配慮した事業運営と財源確保	3	ア 緊急援護費	16
(6) 事業継続計画（BCP）の見直し	4	イ たすけあい資金	16
3 組織運営	5	(2) 生活福祉資金貸付事業	17
(1) 役員等の状況	5	ア 生活福祉資金貸付事業	17
(2) 三役会	5	イ 総合支援資金貸付事業	17
(3) 理事会	5	ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業	17
(4) 評議員会	7	8 歳末たすけあい運動事業	17
(5) 評議員選任・解任委員会	9	9 コミュニティソーシャルワーク	18
(6) 監査	10	(1) 相談経路	18
(7) 後援名義承認	10	(2) 支援活動	18
(8) 表彰	10	(3) 主な支援内容	19
(9) 組織体系と事務分掌	11	(4) 総合相談	19
(10) 委員会活動報告	12	(5) ケース検討	19
ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会	12	10 ボランティアのまちづくり推進事業	20
イ ボランティア活動推進協議会	12	(1) 養成・研修事業	20
ウ 在宅福祉事業運営委員会	12	ア 災害ボランティア入門講座	20
(11) 実習生受け入れ	12	イ 点訳ボランティア養成講座	20
(12) 安全衛生管理関係	13	ウ 福祉体験サポーター養成講座	20
(13) 稲城市社会福祉法人連絡協議会	13	(2) ボランティア活動推進事業	20
4 財政運営	13 #	ア ボランティア登録数	20
(1) 会員・賛助金の状況	13	イ ボランティア連絡会	20
(2) 寄付金	13	ウ ボランティアグループ登録団体	21
(3) 会員募集に関わる説明会等	14	エ ボランティアグループ活動費助成	21
5 広報活動	14	(3) 福祉教育の推進	21
6 福祉事業	14	ア 体験ボランティア事業	21
(1) 高齢者等福祉事業	14	イ 体験学習・総合学習	21
(2) ひとり親・児童福祉事業	14	ウ 研修	22

エ 児童生徒のボランティア活動普及事業	22	(3) 全国手話通訳者統一試験	37
(4) ふれあいセンター設置・運営事業	22	(4) 全国手話通訳者統一試験 現任移行研修	37
ア ふれあいセンター活動・利用状況	23	17 ファミリー・サポート・センター事業	37
(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業	23	(1) 事業説明会	37
(6) 稲城市介護支援ボランティア制度	24	(2) 新規活動会員基礎研修	38
ア 月別登録者数・累計	24	(3) 活動会員養成講習会	38
イ 交付金	24	(4) 活動会員研修	38
(7) プチハンズ	24	18 障害者地域活動支援センター	39
11 福祉センター運営事業	25	(1) 基礎的事業	39
(1) 施設貸出し内容	25	ア プログラム利用	39
(2) 団体別利用状況	25	イ オープンスペース利用	39
(3) 管理業務実施状況（修繕）	26	(2) 機能強化事業	40
(4) 利用団体懇談会	26	ア 生活相談	40
12 生活介護・就労継続支援事業	26	イ 関係機関との連絡調整	41
13 障害者相談支援事業	27	ウ 訪問件数	42
(1) 生活相談	27	エ ケースカンファレンス	42
ア 障害別支援方法内訳	28	オ 精神保健福祉講演会	43
イ 障害別支援内容内訳	28	カ ボランティア養成講座	43
(2) 計画相談支援・障害児相談支援	29	キ 関係機関との業務連絡会議	43
(3) 地域自立支援協議会	29	ク ひきこもりサロン とまりぎ	44
(4) 障害を理解する講演会	29	19 苦情解決制度	44
14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）	30	20 高齢者無料職業紹介所	44
(1) サービス提供状況	30	21 市防災倉庫等備品整備点検等事業	45
(2) 活動会員研修会	30	22 稲城市福祉権利擁護センター	45
15 ヘルパーステーション事業	31	(1) 福祉サービス利用援助事業	45
(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等	31	ア 活動時間と相談件数	45
ア 居宅介護	31	イ 契約者数	45
イ 重度訪問介護	31	(2) 相談事業	46
ウ 同行援護事業	32	(3) 高齢者・障害者のための法律相談	46
エ 移動支援事業	32	(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会	46
(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業	33	23 地域における公益的な取組	46
(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	33	24 職員研修	47
(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業	34	(1) 総務係	47
(5) 介護予防・日常生活支援総合事業	34	(2) 地域福祉係	47
(6) ヘルパー研修	35	(3) 在宅支援係	48
16 意思疎通支援事業	36	(4) 稲城市福祉権利擁護センター	49
(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況	36	(5) 高齢者無料職業紹介所	50
(2) 東京都手話通訳・要約筆記派遣状況	36	(6) 通所事業係	50

1 令和4年度 事業総括

当協議会は、平成30年度に「第五次稲城市住民活動計画（令和5年度までの6年間の事業計画）」を策定し「ともに支え、みんなでつくる思いやりのまち」の基本理念のもと、一人ひとりが抱える様々な問題を地域全体の課題として捉え、住民同士が力を合わせ、支え合い、課題解決をするための「思いやりのまちづくり」を推進するための事業を進めてきました。

その中で令和2年度から4年度までの3年間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部の事業で一時的に規模を縮小、自粛を余儀なくされることもありましたが、可能な限り各種福祉事業の継続実施に努めました。令和4年度は、不特定多数の方が参加するイベント型の事業を自粛するなどしましたが、通常の実業においてはコロナ禍前の水準にほぼ回復しました。

(1) 「地域の居場所」の利用が回復傾向

地域の居場所となる「ふれあいセンター」や「ふれあい・いきいきサロン」については、コロナ禍では密集を避けるために開催の自粛や利用の自粛を余儀なくされてきましたが、3年度と比較して利用者数が1.5倍から2倍近くに増加しています。しかし、コロナ禍前の元年度と比較すると、まだ半分程度にとどまっています。

(2) 生活介護事業の時間延長対応と昼食の提供開始

市内障害福祉サービス事業所の一部事業の廃止に伴い、行き場を失う当該事業所の日中一時支援事業利用者への対応として、稲城市の要請を受けて、通所訓練室または梨の郷を併用している利用者について、時間を延長して対応しました。そのため、変則的な勤務時間とする嘱託職員を1名採用し、もう1名は時間外勤務で対応する2名体制で対応しました。

また、2月から希望者に対して昼食の提供を開始し、保護者の身体的・経済的負担を軽減するとともに、利用者の栄養面や誤嚥防止にも効果が表れています。

(3) 就労継続支援事業で「もりもりファーム」を開設

エイトピア工房（ゆう芳の里）で長年お借りしてきた農地が使用できなくなり、代わりの農地を探していたところ、東長沼の森様から農地をお借りすることができました。

開設にあたっては、農地に隣接する南進開発(株)様が農地の整備から水道の敷設、門扉の設置などを無償で行っていただきました。

農地は、近くで学童クラブを運営する東保育会のご協力を得ながら使用する形ですが、軌道に乗ってきましたら合同での芋掘りなどのイベントを企画していきたいと考えています。また、障害者地域活動支援センターとも連携し、利用者の就労先としての実習受け入れや、プログラム活動として利用者が定期的に農作業体験をする際の指導や利用者同士の交流も行いました。

(4) 歳末たすけあい運動で目標額達成

民生・児童委員やボランティアの協力により、戸別訪問による地区募金を実施しました。募金額は年々減少傾向にありますが、新しい協力者も一定数ありました。

街頭募金では、コロナ禍で参加を控えていた中学生の協力が復活し、また、新たにフードドライブで関わりができた大学生が参加してくれるなど、活気ある募金活動が実施できました。

バザーは「ふれあい市」として福祉センターを会場に、事前申込制により入場人数を制限しながら、3日間にわたって実施しました。大幅に規模を縮小して実施した昨年度と比較して60万円以上の増額となりました。

募金総額は4,196,131円で、募金目標額の400万円を達成することができました。

2 重点事業の実施状況

(1) コミュニティソーシャルワークの継続実施（地域福祉係）

- ・生活困窮世帯への支援やフードロス削減のためのフードドライブを継続して行いました。食料品の収集協力企業が増え、子ども食堂や市内のフードバンク、相談支援事業所などの専門職を通じて必要な世帯に配付を行いました。
- ・フードドライブを通じた“食”の支援に関する相談、ひきこもり傾向にある方や家族からの相談、住環境に関する近隣住民からの相談など、多機関と連携しながら継続的な支援を行いました。
- ・民生・児童委員と協働し、小地域エリア6地区で「なんでも相談会」（6日間／年）を実施しました。
- ・スーパーバイザーによる在宅支援係と合同の事例検討会を定期的実施し、職員のスキルアップに努めました。事例検討から新たな社会資源の創出につながる中間的就労に係る居場所づくりに向けた協議も行いました。
- ・ふれあいセンターは、コロナ感染防止対策を行いながら活動の継続に努めました。ふれあいセンター長峰では他の社会福祉法人との協働による多世代交流プログラムを新たに開始したほか、各センターでも新しい活動やイベント、講座など安心して楽しく参加できるような取り組みを工夫しながら実施しました。
- ・ふれあい・いきいきサロンは16件（うち6件が新規）の登録があり、運営支援を行いました。

(2) 会員の拡充（地域福祉係）

- ・会員数は減少傾向にありますが、多くの自治会から継続的に戸別の会員加入にご協力をいただきました。
- ・事業所会員は、ほぼ例年どおりのご協力をいただきました。また、新規協力事業所の獲得を目指し、新店舗（約30か所）などに文書により協力依頼を実施したほか、市内関係機関を通じ、その登録団体（約210事業所）にチラシや趣意書の配付を行いました。協力事業所の増加には至らなかったものの、問い合わせが数件あ

り、今後の展開や他事業での連携に繋がりました。

- ・幅広い世代、地域などを対象にインターネットや広報紙、地域行事などの様々な機会を活用し、社協事業や会員制度、賛助金の使途や納入方法に関する周知活動を行いました。また、社協の福祉サービス利用者への会員加入の依頼を行い、会員の拡充に努めました。
- ・オンラインクレジットカード決済による賛助金の納入は20件でした。郵便、銀行振込などによる納入も一定数あり、納入方法は多様化しています。自治会による戸別会員加入がない新しい地域や新規会員の拡充に向けて、この決済方法の活用を進めていきます。

(3) コミュニティソーシャルワークと連動した障害者支援事業の充実（在宅支援係）

- ・障害者相談支援事業や障害者地域活動支援センターに寄せられる困りごとや悩みなどの相談を受け、障害者福祉サービスの紹介や個別的な支援を行いました。
- ・ひきこもり相談は年間延べ150件あり、半数以上の53%の方が何らかの精神疾患を抱える方でした。残りの方は未受診のため障害等の分類は困難ですが、多くの方が何らかの精神疾患が疑われる方でした。
- ・公的な支援につながりにくい、ひきこもりの方などについては、定期的な訪問や電話により話をうかがいました。それにより良好な信頼関係の形成に努め、継続的な伴走支援を行いました。
- ・コミュニティソーシャルワークとの連動を図るために地域福祉係との定期的なミーティングを実施し、事例を共有しました。課題の整理に有効な、地域支援と個別支援を結びつける「9マスフレーム」を活用した事例検討を行い、スーパーバイズによる包摂的な視点を持つ機会を作ることで、職員の意識向上と障害者支援事業の充実に努めました。

(4) 事業の周知と情報提供の充実（はつらつワーク稲城）

- ・稲城市及び東京しごと財団との共催によるシニア世代就活支援セミナーの開催や、はつらつワーク稲城の案内チラシの全戸配布、また、ホームページや社協だより、広報いなぎ、市内各地区の市広報板などを活用することにより、情報提供や事業の周知を行いました。
- ・おおむね55歳以上の求職者を対象とするなか、65歳以上の方の就職支援に注力し、就職者74人のうち65歳以上の方は53人で、全体に占める割合は71.6%となりました。
- ・当協議会や市内のNPO法人が実施する有償ボランティアの紹介なども含め、求職者の希望に即した職業紹介に努めました。

(5) 地域福祉権利擁護事業の安全に配慮した事業運営と財源確保（権利擁護センター）

- ・本事業において実際に支援を行う生活支援員に不足が生じていたことから公募を行い、5人を新たに採用することで、事業の安定的な運営と新規契約への準備態勢を整えることができました。

- ・関係機関と連携を図るため、地域包括支援センター主催の「ケアマネジメントの質の向上研修」において、他機関のケアマネージャーに事業説明を行いました。また、市民向けには広報いなぎと社協だよりのほか、市民講座「はじめての地域福祉権利擁護事業」を開催し、事業の周知に努めました。
- ・これらの取り組みにより、専門員3人分の人件費を得るための要件となる、年度末時点の契約件数89件を目指しましたが、4年度中の新規契約は13件、解約は16件、合計で3件減少して80件となりました。職員の新型コロナウイルス感染によるマンパワー不足や、特に死亡解約が6件と相次いだこともあり、大変厳しい結果となりました。

(6) 事業継続計画（BCP）の見直し（総務係）

- ・近年多発する豪雨水害等の自然災害や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等、平成26年の作成当時には想定していなかった事態にも対応できる計画に見直しを行いました。
- ・事業継続計画（BCP）の見直しに合わせ、災害時職員行動マニュアルの見直しも行いました。特に災害発生時における初動、安否確認の連絡方法などを中心に改訂しました。

3 組織運営（総務係）

(1) 役員等の状況 (単位：人)

項目	理事	監事	評議員
定数	10以上14以内	2	15以上20以内
現員数	13	2	17

(2) 三役会

開催日	内容
令和4年6月15日	第1回理事会の内容について
令和4年10月12日	第2回理事会の内容について
令和5年1月25日	第3回理事会の内容について
令和5年3月15日	第4回理事会の内容について

(3) 理事会

(第1回)

・開催日：令和4年6月15日

出欠数	理事：13名（内オンライン3名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和3年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和3年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	令和4年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第1号）	可決
	第4号	評議員選任・解任委員会委員の選任について	可決
	第5号	評議員選任候補者の推薦について	可決
	第6号	評議員選任・解任委員会の開催について	可決
	第7号	育児・介護休業等に関する規程の改正について	可決
	第8号	個人情報保護規程の改正について	可決
	第9号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決
	第10号	令和4年度定時評議員会の招集事項について	可決
協議報告	1. 資金収支予算流用に関する報告 2. 職務の執行状況について 3. その他		

(第2回)

・開催日：令和4年10月12日

出欠数	理事：11名（内オンライン3名）/現員13名 監事：1名		
議案	番号	内容	可・否
	第11号	令和4年度資金収支補正予算の同意について ・法人運営事業区分（第2号・第3号） ・地域福祉事業区分（第1号） ・ボランティア活動推進事業区分（第1号）	可決

議案	番号	内容	可・否
		<ul style="list-style-type: none"> ・助成事業区分（第1号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第1号・第2号） ・障害者生活介護事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第2号・第3号） ・居宅介護等事業区分（第1号・第2号） ・地域活動支援センター区分（第1号） ・相談支援事業区分（第1号・第2号） ・稲城市受託事業区分（第1号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号・第2号） ・高齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号） ・福祉有償運送事業区分（第1号） ・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号） 	
	第12号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第13号	情報公開規程の改正について	可決
	第14号	虐待の防止及び対応に関する規程の制定について	可決
	第15号	居宅介護等事業運営規程の改正について	可決
	第16号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決
	第17号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第18号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
	第19号	令和4年度第2回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	
		2. 職務の執行状況について	
		3. その他	

(第3回)

・開催日 : 令和5年1月25日

出欠数	理事：8名（内オンライン3名）/現員12名 監事：2名（内オンライン1名）		
議案	番号	内容	可・否
	第20号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第21号	事務局職員給与規程の改正について	可決
	第22号	評議員選任候補者の推薦について	可決
	第23号	評議員選任・解任委委員会の開催について	可決
	第24号	令和4年度第3回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 令和4年度歳末たすけあい運動について（報告）	
		2. その他	

(第4回)

・開催日 : 令和5年3月15日

出欠数	理事：12名（内オンライン3名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第25号	副会長の選定について	可決

議案	番号	内容	可・否
	第26号	職員就業規則の改正について	可決
	第27号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第28号	事務局職員給与規程の改正について	可決
	第29号	たすけあい資金貸付規程の改正について	可決
	第30号	育児・介護休業等に関する規程の改正について	可決
	第31号	役員等災害補償規程の改正について	可決
	第32号	たすけあい資金貸付金の償還免除について	可決
	第33号	令和4年度資金収支補正予算の同意について <ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業区分（第4号・第5号） ・地域福祉事業区分（第2号） ・ボランティア活動推進事業区分（第2号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第2号・第3号） ・障害者就労継続支援事業区分（第4号・第5号） ・居宅介護等事業区分（第3号・第4号） ・相談支援事業区分（第3号・第4号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第3号） ・福祉有償運送事業区分（第2号） 	可決
	第34号	令和5年度稲城市社会福祉協議会事業計画の同意について	可決
	第35号	令和5年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の同意について	可決
	第36号	役員等賠償責任保険の加入について	可決
	第37号	令和4年度第4回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 令和4年度資金収支予算流用に関する報告 2. 職務の執行状況について 3. その他	

(4) 評議員会

定時評議員会

・開催日 : 令和4年6月30日

出欠数	評議員：14名（内オンライン1名）/現員18名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和3年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和3年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	令和4年度資金収支補正予算の承認について <ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業区分（第1号） ・障害者就労継続支援事業区分（第1号） 	可決
	第4号	育児・介護休業等に関する規程の改正について	可決
	第5号	個人情報保護規程の改正について	可決
	第6号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決
協議報告			

(第2回)

・開催日 : 令和4年10月20日

出欠数	評議員 : 14名 (内オンライン2名) / 現員17名 監事 : 2名		
議案	番号	内容	可・否
	第7号	令和4年度資金収支補正予算の承認について <ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業区分 (第2号・第3号) ・地域福祉事業区分 (第1号) ・ボランティア活動推進事業区分 (第1号) ・助成事業区分 (第1号) ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分 (第1号・第2号) ・障害者生活介護事業区分 (第1号) ・障害者就労継続支援事業区分 (第2号・第3号) ・居宅介護等事業区分 (第1号・第2号) ・地域活動支援センター区分 (第1号) ・相談支援事業区分 (第1号・第2号) ・稲城市受託事業区分 (第1号) ・稲城市福祉センター指定管理事業区分 (第1号・第2号) ・高齢者無料職業紹介所運営事業区分 (第1号) ・福祉有償運送事業区分 (第1号) ・介護予防・日常生活支援総合事業区分 (第1号) 	可決
	第8号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第9号	情報公開規程の改正について	可決
	第10号	虐待の防止及び対応に関する規程の制定について	可決
	第11号	居宅介護等事業運営規程の改正について	可決
	第12号	特定相談支援事業及び障害児相談支援事業運営規程の改正について	可決
	第13号	生活介護事業運営規程の改正について	可決
	第14号	就労継続支援事業運営規程の改正について	可決
協議報告	1. 令和4年度表彰式について		
	2. 令和4年度歳末たすけあい運動について		
	3. その他		

(第3回)

・開催日 : 令和5年2月2日

出欠数	評議員 : 16名 (内オンライン3名) / 現員17名 監事 : 2名		
議案	番号	内容	可・否
	第15号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第16号	事務局職員給与規程の改正について	可決
	第17号	理事の選任について	可決
協議報告	1. 令和4年度歳末たすけあい運動について (報告)		

(第4回)

・開催日 : 令和5年3月23日

出欠数	評議員：15名（内オンライン1名）/現員17名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第18号	職員就業規則の改正について	可決
	第19号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第20号	事務局職員給与規程の改正について	可決
	第21号	たすけあい資金貸付規程の改正について	可決
	第22号	育児・介護休業等に関する規程の改正について	可決
	第23号	役員等災害補償規程の改正について	可決
	第24号	たすけあい資金貸付金の償還免除について	可決
	第25号	令和4年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第4号・第5号） ・地域福祉事業区分（第2号） ・ボランティア活動推進事業区分（第2号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第2号・第3号） ・障害者就労継続支援事業区分（第4号・第5号） ・居宅介護等事業区分（第3号・第4号） ・相談支援事業区分（第3号・第4号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第3号） ・福祉有償運送事業区分（第2号）	可決
	第26号	令和5年度稲城市社会福祉協議会事業計画の承認について	可決
第27号	令和5年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の承認について	可決	
協議報告			

(5) 評議員選任・解任委員会

(第1回)

・開催日 : 令和4年6月21日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	評議員の選任について	可決
	第2号	評議員の選任について	可決
	第3号	評議員の選任について	可決

(第2回)

・開催日 : 令和5年1月30日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	番号	内容	可・否
	第4号	評議員の選任について	可決
	第5号	評議員の選任について	可決

(6) 監査

決算監査

実施日	令和4年6月8日
内容	令和3年度決算監査

(7) 後援名義承認（総務係）

※以下は令和4年度に後援名義の使用承認を行ったもの（一部5年度事業を含みます）

No	承認日	事業名	主催者
1	4月15日	「第45回 住宅デー」	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
2	5月11日	映画「星に語りて」上映会	いなぎ「星に語りて」上映実行委員会
3	6月27日	第8回アールブリュット・アートパラダイス展	アートパラダイス
4	6月27日	いなぎ藍の風15周年記念公演「時～祭り」	いなぎ藍の風 YOSAKOI ソーラン
5	7月12日	「ステパニユック・オクサーナ」愛と平和と祈りのコンサート	「ステパニユック・オクサーナ」愛と平和と祈りのコンサート実行委員会
6	7月15日	オータムコンサート	平尾ベルの会
7	8月1日	市民と福祉関係者のための地域を支える成年後見講座「利用促進編」	特定非営利活動法人 ソーシャルネット南のかぜ
8	9月2日	精神保健福祉・公開講演会	稲城市精神障害者家族会 ひきこもり家族会
9	10月11日	コロナ困りごと相談会@いなぎ	コロナ困りごと相談会@いなぎ実行委員会
10	1月9日	稲城手作り市民まつり2023	稲城手づくり市民まつり実行委員会
11	1月27日	2023年度無料法律相談会	弁護士法人多摩パブリック法律事務所
12	3月13日	しあわせバトンパスin稲城	稲城青年会議所
13	3月30日	地域福祉について理解を深める学習会	いなぎ社会福祉士会

(8) 表彰（総務係）

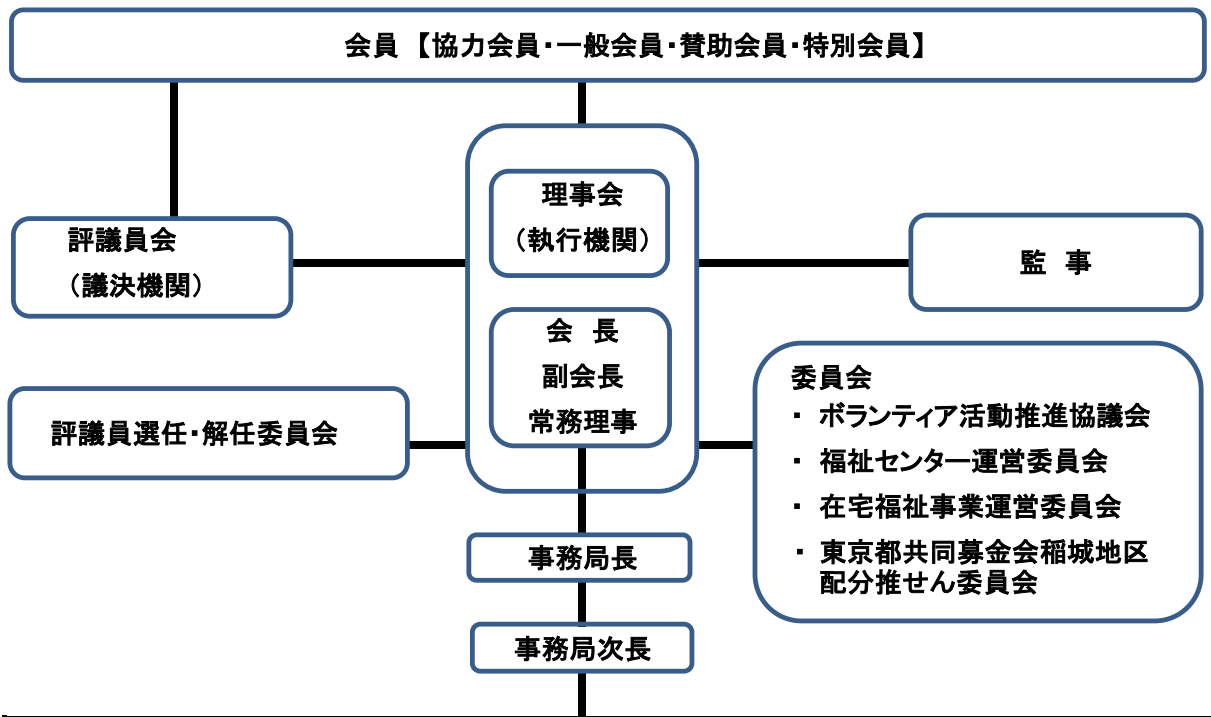
もりもりファームの開設に伴う感謝状授与

実施日	令和4年5月20日	
表彰数	個人	1人
	団体	1団体

令和4年度表彰式

実施日	令和4年11月2日	
会場	福祉センター	
表彰数	ボランティア・社会福祉活動実践者	1団体
	役員等表彰	1人
	寄付（個人）	4人
	寄付（団体、法人）	5団体
	物品寄付（個人）	3人

(9) 組織体系と事務分掌



事務局（係と主な事業）	
総務係	○事業計画、財政計画の立案・管理 ○総務、人事、経理、庶務 ○理事会、評議員会の運営及び各委員会の管理 ○福祉センター管理 ○備品貸与及び管理 ○生活福祉資金貸付事業 ○受験生チャレンジ支援貸付事業 他
地域福祉係	○ボランティアセンター ○会員募集 ○歳末たすけあい運動 ○ふれあいセンター ○市防災倉庫等備品整備点検等事業 ○福祉教育の推進 ○総合相談 ○介護支援ボランティア ○地域福祉コーディネーター事業（コミュニティソーシャルワーク）他
在宅支援係	○相談支援事業 ○計画相談支援事業 ○介護サービス相談員派遣事業 ○障害者地域活動支援センター ○社会参加促進事業 ○意志疎通支援事業 ○障害者総合支援法に基づく居宅介護等事業、移動支援事業 ○生活支援・ひとり親家庭・育児支援ホームヘルプサービス事業 ○介護予防・日常生活支援総合事業 ○紙おむつ支給事業 ○いなぎ・ほっとサービス ○ファミリー・サポート・センター事業 ○ハンディキャブ事業
通所事業係	○生活介護事業（福祉センター通所訓練室、梨の郷） ○就労継続支援事業B型（エイトピア工房、ゆう芳の里、喫茶陽だまり）
稲城市福祉権利擁護センターあんしん・いなぎ	○地域福祉権利擁護事業 ○稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会 ○高齢者・障害者のための法律相談 ○成年後見制度利用促進事業
稲城市高齢者無料職業紹介所はつつワーク稲城	○アクティブシニア就業支援センター（就業相談・職業紹介等）

(10) 委員会活動報告

ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会（地域福祉係）

目的	共同募金運動（赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動）により集められる募金の配分方法などについて検討する。	
第1回	実施日	8月26日
	内容	・委嘱状交付及び委員長及び副委員長の選出 ・赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動概要説明 ・東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会概要説明 ・赤い羽根共同募金地域配分（B配分及びC配分）概要説明 ・令和4年度歳末たすけあい運動実施計画について
第2回	実施日	12月2日
	内容	・赤い羽根共同募金地域配分（B配分及びC配分）助成審査について
第3回	実施日	1月20日
	内容	・令和4年度歳末たすけあい運動の報告について ・A配分申請の意見書交付について

イ ボランティア活動推進協議会（地域福祉係）

目的	ボランティア活動に関する企画・立案、ボランティアセンターの運営に関する提言を行う。	
実施日	実施せず	
内容	実施せず	

ウ 在宅福祉事業運営委員会

目的	有償家事援助事業、ファミリー・サポート・センター事業、ハンディキャブ事業、その他在宅福祉事業が適切に運営できるよう諸課題について検討する。	
実施日	実施せず	
内容	実施せず	

(11) 実習生受入れ

目的	社会福祉援助技術現場実習	
実習期間	6月24日（オリエンテーション）・9月1日～10月14日（延べ24日間）	
人数	5人	
学校名	駒澤大学、日本女子大学、武蔵野大学、明星大学、立教大学	

目的	介護福祉士養成実習	
実習期間	8月22日～31日 11月10日～18日	
人数	4人	
学校名	東京都立野津田高等学校	

目的	看護学統合実習	
実習期間	7月25日～8月5日（延べ10日間）	
人数	8人	
学校名	駒沢女子大学	

目的	地域ふれあい実習
実習期間	8月30日～9月7日（延べ6日間）
人数	47人
学校名	駒沢女子大学

(12) 安全衛生管理関係

実施項目	実施日	対象者
健康診断	10月14日・17日～20日 1月17日～18日	職員・嘱託職員・ パートタイム職員

実施項目	実施回数
産業医 相談	12回

(13) 稲城市社会福祉法人連絡協議会

実施日	参加法人	テーマ
6月3日		三役会
6月3日	13法人	令和4年度総会：オンライン形式により実施
10月29日	10法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会 来場者数：22名 採用者数：6名
2月18日	9法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会 来場者数：20名 採用者数：4名

4 財政運営

(1) 会員・賛助金の状況（地域福祉係） （単位：件、円）

区分	令和4年度		令和3年度	
	会員	賛助金	会員	賛助金
協力会員	89	15,120	200	34,900
一般会員	6,615	3,315,500	6,713	3,357,495
賛助会員	205	225,000	244	275,777
特別会員	216	1,288,405	227	1,330,000
計	7,125	4,844,025	7,384	4,998,172

(2) 寄付金（総務係） （単位：件、円）

区分	令和4年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付	121	2,977,636	116	1,356,524
指定寄付	10	10,248,118	2	371,792
合計	131	13,225,754	118	1,728,316

※上記寄付金には、自動販売機による「寄付金収入」は算入していません。

(3) 会員募集に関わる説明会等（地域福祉係）

実施日	団体名	会場
5月10日～12日・15日	矢野口自治会	矢野口自治会館 他
6月4日	百村自治会	百村自治会館
10月8日	平尾自治会	平尾自治会館

5 広報活動

広報媒体	内容	年間発行回数	1回の発行部数
いなぎ社協だより	社会福祉協議会機関紙	6回	24,500部 3回
ふれあい通信	いなぎ社協だよりに掲載		38,600部 3回
		単独発行	6回
ほっと通信	有償家事援助事業通信	3回	200部
ぼえむ	地域活動支援センター通信	12回	120部
チャイルドネットワーク	ファミリー・サポート・センター通信	3回	200部
ホームページ	ウェブサイトの情報提供	ページビュー総数	33,344件

6 福祉事業

(1) 高齢者等福祉事業

寝たきり高齢者等おむつ支給事業（在宅支援係）

目的	寝たきり等の高齢者及び重度心身障害者（児）に対し、紙おむつを支給し、保健衛生の向上と介護にあたる家族の負担軽減を図る。
支給延べ人数	1,671人（内訳） 高齢者 1,201人 障害者 470人

(2) ひとり親・児童福祉事業

ひとり親家庭カウンセリング相談事業（在宅支援係）

目的	市内に在住・在勤・在学する母子・父子家庭の親及び養育家庭を対象とし、心理カウンセラーが面接を行い、相談者の持つ悩みや問題などに対して、相談者が自分自身の力で解決していけるように支援をする。
開設日時	毎月第2・4土曜日 13時～16時
相談件数	1件

(3) 障害者福祉事業

ア あおぞらスポーツ（在宅支援係）

目的	運動会をとおして障害のある方とない方が交流し、お互いの理解促進を図る。
実施日時	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し中止
参加者数	

イ 障害者社会参加促進事業（在宅支援係）

（単位：人）

事業名	実施日	内容	会場	参加者
知的障害者外出プログラム	令和5年2月18日（土）	多摩動物公園行きを計画し8人が参加予定だったが、鳥インフルエンザの影響で多摩動物公園が2月16日から臨時休園となり中止。		

ウ 手話通訳者養成事業〈手話講習会〉（在宅支援係）

目的	聴覚障害者の理解と社会参加の支援・稲城市登録手話通訳者の養成		
期間	令和4年5月27日～令和5年3月17日		
内容	登録手話通訳者養成講習		
コース	修了者／受講者	実施回数	実施日
入門コース（夜）	8人 / 13人	30回	金曜日
基礎コース（昼）	13人 / 14人	30回	金曜日
応用コース（夜）	4人 / 5人	30回	金曜日
計	25人 / 32人		

(4) 相談事業

ア 心配ごと相談（在宅支援係）

目的	民生委員が相談員となり、住民が生活の中で困っていることに対して、地域の社会資源を活用して解決できるよう支援を行い、地域住民の福祉の増進を図る。
実施日時	毎月 第1・3水曜日 10時～12時
実施回数	23回
相談件数	8件
相談内容	生活全般の困りごと

イ 介護サービス相談員派遣事業（在宅支援係）

目的	市内高齢者施設へ相談員を派遣し、利用者のサービスに対する疑問や不満、不安の解消を図るとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図る。
対象	市内の介護保険利用者(デイサービス、ショートステイ、施設入所・入居者等)
派遣施設	市内12施設（いなぎ苑、いなぎ正吉苑、ひらお苑、ハーモニー松葉、デンマークイン若葉台、ペアウェル多摩川、ニチイホーム稲城、そんぼの家、いなぎ苑みさわ川デイサービス、ベストライフたま、やのくち正吉苑、みんなの家稲城長沼）
派遣回数	36回
業務連絡会	10回

(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）（在宅支援係）（単位：人、件、Km）

目的	道路運送法に基づく事業（福祉有償運送）。単独で公共交通機関を利用する事が困難な身体障害者及び介助の必要な高齢者の積極的な社会参加を促すため、運転協力員によりリフト付き車両を運行する。					
区分	令和4年度			令和3年度		
運転協力員	11			12		
登録会員	188			173		
事業実績	利用者数	利用件数	走行距離	利用者数	利用件数	走行距離
4月	76	189	4,382	50	138	2,764
5月	63	185	3,872	59	146	2,882
6月	76	203	3,795	66	176	3,022
7月	84	210	3,849	73	180	3,326
8月	84	206	3,723	63	176	3,332
9月	84	200	3,642	67	180	3,618
10月	83	207	3,884	62	199	3,932
11月	78	203	3,483	68	163	3,408
12月	78	194	3,313	62	169	3,705
1月	71	172	3,127	58	148	3,277
2月	67	167	2,992	65	168	3,305
3月	69	186	3,147	75	203	3,866
合計	913	2,322	43,209	768	2,046	40,437
月平均	76	194	3,601	64	171	3,370

7 援護事業（総務係）

(1) 応急援護・貸付事業

ア 緊急援護費

（単位：人、円、件）

目的	何らかの理由で自宅等のある住所地へ帰る費用に困窮した際の、応急交通費などを支給する。		
支給者数	支給金額	返還件数	返還金額
1	500	0	0

イ たすけあい資金

（単位：人、件、円）

目的	不時の出費又は収入欠如により、生活を維持するために必要とする資金を応急的に世帯に貸し付け、生活の安定と世帯の自立を図る。			
相談者数	貸付件数	貸付金額	当該年度分償還額	過年度分償還額
42	14	410,000	255,000	181,000

(2) 生活福祉資金貸付事業（総務係）

ア 生活福祉資金貸付事業

（単位：件、円）

資金種別	相談件数	貸付件数	貸付（決定）金額
教育支援費、就学支度費	153	3	5,340,000
技能取得費	0	0	0
生業費	1	0	0
出産・葬祭の経費	0	0	0
住居の移転等経費	13	0	0
障害者自動車	1	0	0
負傷・疾病	8	0	0
不動産担保型生活資金	2	0	0
緊急小口資金	0	0	0
緊急小口資金（新型コロナウイルス特例貸付）	182	43	8,600,000
その他	6	0	0
合計	366	46	13,940,000

イ 総合支援資金貸付事業

（単位：件、円）

目的	失業等により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の立て直しのために、一時的な資金の貸付を行い自立支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付件数	貸付金額
生活支援費貸付	2	0	0
生活支援費貸付（新型コロナウイルス特例貸付）	223	34	17,400,000
住宅入居費貸付	2	0	0
合計	227	34	17,400,000

ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業

（単位：件、円）

目的	学習塾などの費用や高校や大学などの受験費用について貸付けを行うことにより、一定所得以下の世帯の子供の支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付決定件数	貸付決定金額
学習塾等受講料費用	224	24	4,369,900
受験料費用	201	21	944,000
合計	425	45	5,313,900

8 歳末たすけあい運動事業（地域福祉係）

実施日	項目
11月24日～26日	歳末たすけあいバザー
12月1日～27日	地区募金
12月1日～7日	街頭募金

9 コミュニティソーシャルワーク

目的	「複数の問題を抱えており、一つの機関では対応できない」、「制度の基準から支援の対象にならない」、「既存のサービスだけでは十分な対応ができない」など、ニーズの多様化・複雑化により、対象別の相談支援機関では対応が困難な課題に対し、地域住民や関係機関・団体などと連携して対応することで課題の克服を目指す。	
活動分類	個別支援	制度の狭間にある課題や複雑な課題を抱える住民に対して、本人や家族に寄り添いながら解決に向けた支援を行う。
	地域支援	地域住民や関係機関等と連携を図り、福祉コミュニティづくりや地域の課題解決に向けた支援を行う。

(1) 相談経路 (単位：件)

区分	対象 実数	社協	住民	民生 委員	関係 機関	市	本人・ 家族	ふれあい センター	その他	合計
健康・医療	5	0	2	0	1	0	2	5	0	10
子ども	6	0	0	2	12	0	1	0	0	15
財産管理・権利擁護	4	0	1	0	2	0	3	0	0	6
住宅・住環境	7	1	3	0	5	4	0	2	0	15
住民活動の支援	27	0	20	4	4	3	2	19	1	53
福祉制度・サービス	46	21	14	1	37	19	6	0	4	102
その他	14	4	5	0	6	2	6	5	1	29
ひきこもり	7	0	3	0	1	0	9	0	0	13
合計	116	26	48	7	68	28	29	31	6	243

(2) 支援活動 (単位：件)

区分	活動	対象 実数	※訪問	来所	電話	メール	会議 参加	※アウト リーチ	その他	合計
健康・医療	個別支援	6	2	0	13	0	0	0	2	17
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	個別支援	8	0	1	12	5	0	0	3	21
	地域支援	2	0	1	2	2	1	0	1	7
財産管理・ 権利擁護	個別支援	4	1	0	13	1	0	0	0	15
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・ 住環境	個別支援	16	4	1	15	10	3	2	4	39
	地域支援	2	0	1	1	0	1	0	0	3
住民活動の 支援	個別支援	21	4	5	18	1	6	2	0	36
	地域支援	89	49	13	51	15	101	45	6	280
福祉制度・ サービス	個別支援	45	3	34	55	6	1	0	4	103
	地域支援	47	20	35	57	20	2	0	1	135
その他	個別支援	12	3	13	30	1	2	1	4	54
	地域支援	13	3	0	6	6	12	2	1	30
ひきこもり	個別支援	10	3	6	13	7	1	0	1	31
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	個別支援	122	20	60	169	31	13	5	18	316
	地域支援	153	72	50	117	43	117	47	9	455
累計		275	92	110	286	74	130	52	27	771

<p>※「訪問」</p> <p>住民や住民活動を行うグループ、関係機関などからの依頼に応じて自宅や活動場所などに訪問し、支援を行うこと。</p>
<p>※「アウトリーチ」</p> <p>住民などからの相談を待つのではなく、地域にこちらから出向き、相談支援や情報収集を行うこと。</p>

(3) 主な支援内容

個別支援	地域支援
<p>【住宅・住環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問、見守り支援 ・市環境課と個別訪問、住民を交えた個別会議参加 <p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引きこもりがちな高校生のボランティア同行 <p>【福祉制度・サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関を通じて支援が必要な市民へフードドライブ品の提供 <p>【ひきこもり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族からの相談対応、本人との面談、関係機関への同行 	<p>【住民活動の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン立上げや閉鎖相談、運営支援 ・ふれあいセンターのプログラムとして多世代交流プログラムを開始（他法人と協働） <p>【福祉制度・サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブ新規回収拠点との締結 ・フードドライブ調整 ・フードパントリー会準備（市内大学と協働。実施は令和5年度） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間的就労をテーマにした居場所づくりに向けた検討

(4) 総合相談 民生児童委員の協力を得て、アウトリーチの一環として地域に出向き相談会を行った。

実施日	8月22日	8月30日	12月13日	12月15日	3月9日	3月13日
会場	矢野口自治会館	ふれあいセンター大丸	平尾自治会館	ふれあいセンター坂浜	iプラザ	ふれあいセンター向陽台

(5) ケース検討

スーパーバイザー	日本社会事業大学 社会福祉学部 准教授 菱沼 幹男 氏
実施日	内容
7月28日	四半期の振り返り、今後のCSWの進め方
10月25日	他係と共にケース検討
12月12日	他係と共にケース検討
2月16日	終了したケースの支援内容振り返り

10 ボランティアのまちづくり推進事業（地域福祉係）

(1) 養成・研修事業

ア 災害ボランティア入門講座

目的	災害ボランティアセンターを設置した場合に社協職員及び協定による稲城青年会議所の会員並びにOB・OGが運営支援を実施するが、災害の規模が大きく運営に支障を伴う場合を想定し、市民ボランティアの中からあらかじめ災害ボランティアセンターの運営協力員を養成する。
内容	座学、防災井戸の見学、防災クッキングの実践
実施日	9月10日
参加者数	11人
講師	職員
会場	福祉センター

イ 点訳ボランティア養成講座

目的	基礎的な技術を身につける。点訳を通じて視覚障害者への理解を深め、それに関わるボランティアを養成する。
内容	テキストを用いて点訳の基礎を学ぶ。
実施日	【全6回】9月15日、9月22日、9月29日、10月6日、10月13日、10月20日
参加者数	7人
講師	武藤 淑子 氏
会場	福祉センター

ウ 福祉体験サポーター養成講座

目的	小・中学校が行う「福祉教育」の授業の際に、児童・生徒への講義及び実技のサポートをするボランティアを養成する。
内容	身体・視覚・精神・知的障害についての講義及び実技、高齢者疑似体験の実技
実施日	【全3回】10月17日、10月24日、10月31日
参加者数	3人
講師	福祉体験サポート「一歩」、社協職員
会場	福祉センター

(2) ボランティア活動推進事業

ア ボランティア登録数

(単位：人)

新規個人登録者数	24	ボランティア保険加入者数	1,861
----------	----	--------------	-------

イ ボランティア連絡会

目的	市内のボランティアグループ同士の情報交換・活動支援のために月1回開催する。				
回数	実施日	参加団体数	回数	実施日	参加団体数
第1回	4月13日	14	第6回	10月12日	11
第2回	5月11日(里山さんぽ)	14	第7回	11月9日	11
第3回	6月8日	17	第8回	1月11日	13
第4回	7月13日	10	第9回	2月8日	11
第5回	9月14日	12	第10回	3月8日	10

※通年会場とオンラインのハイブリッド方式で実施

ウ ボランティアグループ登録団体

16団体	稲城マジック愛好会、押立ボランティア、音楽ボランティア「風のおと」、傾聴ボランティア「りすなー」、声のサークル こだま、里山プロジェクトみなみ、手話サークルいなぎ、手話同好会、太陽グループ、平尾ベルの会、六点の会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、支え合う会みのり、東京稲城里山義塾、りぷりんと・いなぎ
------	--

エ ボランティアグループ活動費助成

13団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークル こだま、六点の会、手話サークルいなぎ、手話同好会、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、いなぎマジック愛好会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、りぷりんと・いなぎ、太陽グループ
------	---

(3) 福祉教育の推進

ア 体験ボランティア事業

目的	「夏！体験ボランティア」 夏休みの期間を利用して、中高生を中心にボランティア活動のきっかけとなる機会を提供し、多様な人々とともに地域社会で暮らしていることの意味を理解し、多様な価値観や自らの生き方について考える機会とする。	
対象者	①夏！体験ボランティア	②夏ふれあいレター
	中学生以上	誰でも
参加学校数	16校	
参加者(通)数	101人	76通

イ 体験学習・総合学習

目的	未来の地域の創り手である児童及び生徒に対し、福祉に関する学びの機会を提供することで、ともに地域で生きるさまざまな生きづらさを抱えた人々への理解及び社会的包摂を促進し、地域の福祉力向上による地域課題の解決を図ることを目的とする。
----	---

市立小学校（実施校：10校 未実施：2校）（単位：人、回、人）

学校名	学年	在席数	回数	延べ人数	内容
長峰小学校	4年	52	2	114	車椅子・白杖
平尾小学校	4年	103	3	309	手話・白杖・点字
若葉台小学校	4年	123	5	615	手話・車椅子・交流(聴覚)・点字・白杖
稲城第七小学校	4年	81	3	237	手話・車椅子・白杖
稲城第三小学校	4年	90	3	264	車椅子・白杖・校歌を手話で歌うプロジェクト
向陽台小学校	3年	57	2	100	車椅子・福祉車両見学
向陽台小学校	4年	76	2	149	白杖・貸出(高齢者疑似体験)
稲城第四小学校	4年	102	2	204	手話・白杖・点字
稲城第一小学校	4年	75	2	151	白杖・車椅子
城山小学校	4年	38	4	148	車椅子・手話・白杖・点字
稲城第六小学校	4年	53	3	156	車椅子・白杖・貸出(高齢者疑似体験)

市立中学校（実施校：2校、未実施校：4校）

学校名	学年	在席数	回数	延べ人数	内容
稲城第一中学校	1年	125	1	117	交流(聴覚)
稲城第二中学校	1年	99	1	98	交流(聴覚)

その他（実施校：1校）

学校名	学年	在席数	回数	延べ人数	内容
駒沢学園女子高等学校	選択	41	1	40	貸出(高齢者疑似体験)

ウ 研修

研修内容	教職員研修: 令和4年度福祉教育及びボランティア活動に関する研修 体験(点字、車椅子、白杖、知的・発達障害、高齢者)、グループワーク
実施日	8月5日
受講者数	10人 (初任者のみ対象)
会場	福祉センター

エ 児童・生徒のボランティア活動普及事業

登録校数	20校	○市内公立小・中学校18校 ○駒沢学園女子中・高等学校 ○若葉総合高等学校
活動費助成校	15校	○市内公立小・中学校14校 ○駒沢学園女子中・高等学校

(4) ふれあいセンター設置・運営事業

目的	稲城市内の小地域福祉活動を推進し、地域福祉の増進、福祉活動の組織化活動、地域住民への情報提供、身近な相談窓口などを目的に設置及び運営する。		
名称	所在地	開館日時	開設日
ふれあいセンター 平尾	平尾3-1-3 平尾小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	平成9年10月1日
ふれあいセンター 押立	押立410-3 ジョイハウスたまがわ集会室	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年4月25日
ふれあいセンター 坂浜	坂浜2996-2 稲城老人会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年7月25日
ふれあいセンター 矢野口	矢野口1604 矢野口自治会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年11月9日
ふれあいセンター 百村・東長沼	百村7 福祉センター内	月・水・金曜日 10時～15時	平成14年10月1日
ふれあいセンター 向陽台	向陽台3-2 向陽台小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	平成18年10月16日
ふれあいセンター 大丸	大丸1171 オーエンス健康プラザ内	月・木・金曜日 10時～15時	平成24年7月30日
ふれあいセンター 長峰	長峰2-1-1 長峰オアシス内	月・木・金曜日 10時～15時	平成30年10月1日

ア ふれあいセンター活動・利用状況

(単位：日、人)

区分		平尾	押立	坂浜	矢野口	百村 東長沼	向陽台	大丸	長峰	合計	平均	(日)
												(人)
4月	開設日数	8	12	12	12	12	11	12	11	90		11
	利用者数	87	58	101	81	48	47	68	96	586		73
5月	開設日数	12	12	12	12	12	11	10	11	92		12
	利用者数	117	56	92	155	60	36	64	88	668		84
6月	開設日数	14	13	13	13	13	12	12	13	103		13
	利用者数	115	46	108	161	61	47	71	163	772		97
7月	開設日数	12	12	12	12	12	11	12	12	95		12
	利用者数	91	49	71	116	55	23	60	115	580		73
8月	開設日数	11	12	11	10	11	8	10	11	84		11
	利用者数	77	43	45	112	54	28	33	120	512		64
9月	開設日数	11	11	11	11	11	11	12	11	89		11
	利用者数	116	26	89	112	58	42	79	112	634		79
10月	開設日数	12	12	12	12	12	11	12	12	95		12
	利用者数	118	34	76	126	74	52	68	127	675		84
11月	開設日数	12	12	11	12	10	11	10	12	90		11
	利用者数	118	63	80	129	52	68	46	167	723		90
12月	開設日数	10	10	10	10	10	10	11	10	81		10
	利用者数	130	32	98	94	68	91	74	129	716		90
1月	開設日数	9	9	9	9	10	8	9	10	73		9
	利用者数	84	34	63	87	48	48	50	98	512		64
2月	開設日数	11	11	11	11	11	10	11	11	87		11
	利用者数	95	35	89	109	56	57	57	136	634		79
3月	開設日数	14	14	14	14	14	13	14	14	111		14
	利用者数	143	57	133	147	88	91	79	155	893		112
合計	開設日数	136	140	138	138	138	127	135	138	1,090		136
	利用者数	1,291	533	1,045	1,429	722	630	749	1,506	7,905		988
月平均	開設日数	11	12	12	12	12	11	11	12	93		12
	利用者数	108	44	87	119	60	53	62	126	659		82

(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業

目的	地域住民が自主的に地域の中で気軽に集まる場所をつくり、相互交流を促進する取り組みを支援することにより、地域における生活を支える「つながりのネットワークづくり」を進め、「ともに支えみんなでつくる思いやりのまち」の実現を目指す。			
登録サロン数	16箇所 (内新規 1箇所)			
年間延べ開催数	407回			
年間延べ参加者数	2,955人 (内新規 236人)			
年間延べボランティア参加者数	1,336人 (内新規 80人)			
事業説明会	実施日	コロナ禍のため開催なし		参加者
研修・交流会	実施日	コロナ禍のため開催なし		参加者

(6) 稲城市介護支援ボランティア制度

目的	介護予防事業の一つとして、65歳以上の方が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献や社会活動に参加することで、より元気にいきいきとした地域社会になることを目的とする。
----	---

ア 月別登録者数・累計 (単位：人)

区分	令和4年度		令和3年度	
	登録者数	累計	登録者数	累計
前年度末		917		914
4月	2	919	0	914
5月	1	920	0	914
6月	0	920	0	914
7月	1	921	1	915
8月	1	922	0	915
9月	1	923	0	915
10月	0	923	2	917
11月	0	923	0	917
12月	0	923	0	917
1月	0	923	0	917
2月	0	923	0	917
3月	0	923	0	917

イ 交付金 (単位：人、円)

ポイント数	申請者	交付金額
1,000	27	27,000
2,000	71	142,000
3,000	23	69,000
4,000	14	56,000
5,000	44	220,000
合計	179	514,000

(7) プチハンズ (単位：人)

目的	ボランティアが講師となり、手芸講習会を開催する。	
実施月	参加者数	作品名
4月	16	和柄の巾着
5月	15	しまうまのメジャー
6月	15	ふくろうの親子
7月	20	スマホケース
9月	17	かんたんポーチ
10月	20	クリスマス用小物
12月	25	干支の置物(卯)
1月	14	ねこのティッシュケース
2月	18	うさぎのウォールポケット
3月	23	バレエシューズのペンケース
合計	183	

11 福祉センター運営事業（総務係）

目的	福祉センター指定管理事業者として、稲城市福祉センター条例に基づき、適正かつ円滑に管理し、市民等に対するサービスの向上に努め、地域福祉の一層の増進を図る。
----	--

(1) 施設貸出し内容

開館日	年間（ただし、祝日、年末年始を除く）
開館時間	8時30分～17時
利用できる団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者及びその家族、並びにそれらを構成員とする団体 ・ 施設管理者に登録してあるボランティア及びその団体 ・ 福祉・保健・医療関係団体 ・ その他、施設管理者が使用することを適当と認めた団体
利用できる部屋	第1介護予防教室、第2介護予防教室、第1会議室、第2会議室

(2) 団体別利用状況

（単位：件、人）

月	区分	社協	手話講習会	障害者団体	ボランティア団体	福祉関係団体	市役所	高齢者団体	ふれあいセンター	その他	合計
4	利用件数	76	0	3	17	4	1	8	0	0	109
	利用者数	386	0	26	155	48	22	96	0	0	733
5	利用件数	72	1	6	15	9	0	9	0	0	112
	利用者数	382	7	40	153	142	0	114	0	0	838
6	利用件数	87	8	12	15	8	0	6	0	0	136
	利用者数	426	97	88	131	99	0	77	0	0	918
7	利用件数	87	12	10	16	8	0	8	0	0	141
	利用者数	508	132	59	145	98	0	103	0	0	1,045
8	利用件数	69	9	6	12	2	2	7	1	0	108
	利用者数	404	88	24	119	16	47	75	18	0	791
9	利用件数	77	9	9	14	3	4	7	0	0	123
	利用者数	476	91	82	149	23	79	89	0	0	989
10	利用件数	70	8	9	16	4	4	8	0	0	119
	利用者数	488	80	66	131	32	80	95	0	0	972
11	利用件数	56	0	4	7	3	4	5	0	0	79
	利用者数	348	0	23	71	17	54	60	0	0	573
12	利用件数	78	7	5	15	4	2	7	0	0	118
	利用者数	458	73	47	128	28	31	82	0	0	847
1	利用件数	71	8	10	14	4	1	6	0	0	114
	利用者数	407	84	68	139	30	5	69	0	0	802
2	利用件数	68	9	9	16	4	0	6	0	0	112
	利用者数	435	77	70	135	29	0	56	0	0	802
3	利用件数	78	7	9	12	7	1	9	0	6	129
	利用者数	498	68	72	122	49	5	106	0	36	956
合計	利用件数	889	78	92	169	60	19	86	1	6	1,400
	利用者数	5,216	797	665	1,578	611	323	1,022	18	36	10,266

(3) 管理業務実施状況（修繕）

修繕箇所	修繕理由
誰でもトイレ温水器修繕	経年劣化による漏水の発生
憩いの部屋空調設備機器修繕	経年劣化による熱交換器の動作不良
消防設備不良箇所修繕	作動式スポット型感知器の増設
1階男女トイレ便座修繕	経年劣化による便座の亀裂の発生
誰でもトイレ自動水栓修繕	経年劣化による自動水栓の故障の発生
消火器交換修繕	消防設備等保守点検による指摘

(4) 利用団体懇談会

内容	意見交換等
実施日	12月22日
参加団体	11団体 11人
会場	福祉センター

12 生活介護・就労継続支援事業（通所事業係）

項目	目的				
生活介護	介護を必要とする方に、排泄や食事等の介助を行うとともに、創作活動の機会を提供する。				
就労継続支援	一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のための支援をする。				
所在地	通所訓練室	百村7 福祉センター内			
	梨の郷				
	エイトピア工房	平尾1-9-1 複合施設ふれんど平尾内			
	喫茶陽だまり	向陽台6-7 城山文化センター内			
事業開始	通所訓練室	昭和57年11月			
	梨の郷	平成23年4月			
	エイトピア工房	平成16年10月			
	喫茶陽だまり	平成9年4月			
開所日時	通所訓練室	月曜日～金曜日 10時～15時			
	梨の郷				
	エイトピア工房	月曜日～金曜日 9時30分～15時30分			
	喫茶陽だまり	月曜日～土曜日 10時～16時 (日曜、祝日、第1、3、5月曜日閉所)			
在籍者数 出席率	施設名	令和4年度末		令和3年度末	
		在籍者(人)	出席率(%)	在籍者(人)	出席率(%)
	通所訓練室・梨の郷	20	75.7	19	68.7
	エイトピア工房	38	74.3	36	77.1
	喫茶陽だまり			5	59.2
合計・平均	58	75.0	60	68.3	

主な作業 (活動)	通所訓練室	生活訓練、機能訓練、音楽療法等	
	梨の郷	音楽活動、運動、余暇活動等	
	エイトピア工房	パウンドケーキ・クッキー等の製造、下請け作業、乾燥野菜等作り、農作業等	
	喫茶陽だまり	喫茶業務	
作業収入 (就労継続支援)	区分	令和4年度 (円)	令和3年度 (円)
	製パン製菓	6,253,023	4,531,646
	自主製品	882,011	695,595
	下請作業	683,991	944,037
	喫茶店	1,784,700	2,238,535
	合計	9,603,725	8,409,813
利用者工賃 (就労継続支援)	区分	令和4年度 (円)	令和3年度 (円)
	工賃総額	4,653,537	4,200,548
	平均工賃/月	11,490	10,045
外出事業 (就労継続支援)	6月	社会見学(新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し中止)	
	12月	クリスマスチャリティーコンサート	
出店事業 (就労継続支援)	10月	本郷児童館マルシェ	
	10月	いなぎ市民祭	
	11月	ふれんど平尾まつり	
	11月	歳末たすけあいバザー	
	11月	城山文化センターまつり	
	12月	稲城市役所障害者週間出店	
	12月	くらすクラス出店	
	3月	第2文化センターまつり	
保護者会等	6月	【就労継続】個人面談	
	9月	【生活介護・就労継続】親なきあとを考える勉強会	
	10月	【生活介護】保護者会	
	12月	【生活介護】保護者会	
	3月	【生活介護】個人面談	
福祉サービス 第三者評価受審	対象事業	生活介護事業、就労継続支援事業	
	期間	令和4年8月～令和5年1月	

13 障害者相談支援事業(在宅支援係)

(1) 生活相談

目的	障害者及びその家族の地域における生活を支援し、在宅の障害者の自立及び社会参加の促進を図る。
----	---

ア 障害別支援方法内訳(延べ人数)

(単位:人)

令和3年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
訪問	31	4	132	459	151	2	64	843
面接	20	0	28	198	20	0	41	307
同行	7	0	9	163	0	0	4	183
電話	92	0	29	616	37	6	154	934
文書	0	0	0	6	1	0	0	7
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	22	0	1	72	6	0	12	113
個別支援会議	4	0	5	29	0	0	0	38
関係機関調整	113	1	115	963	19	5	176	1,392
合計	289	5	319	2,506	234	13	451	3,817

(単位:人)

令和4年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
訪問	22	19	109	279	31	3	46	509
面接	26	0	12	237	0	11	25	311
同行	0	2	3	92	0	1	1	99
電話	66	8	102	686	6	33	41	942
文書	1	0	16	8	0	0	0	25
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	0	0	4	123	0	12	65	204
個別支援会議	0	10	0	19	0	0	5	34
関係機関調整	45	20	141	1,152	10	15	117	1,500
合計	160	59	387	2,596	47	75	300	3,624

イ 障害別支援内容内訳(延べ人数)

(単位:人)

令和3年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	29	0	24	242	14	2	10	321
社会資源の活用	12	0	2	35	2	1	19	71
権利擁護の案内	0	0	22	28	0	0	0	50
専門機関の紹介	2	0	0	12	2	0	7	23
障害支援区分認定調査	21	0	51	41	78	2	14	207
ケアプランの作成・調整	2	0	0	1	0	0	0	3
ひきもり相談	5	0	21	164	20	0	52	262
その他	105	4	84	991	99	3	173	1,459
合計	176	4	204	1,514	215	8	275	2,396

(単位：人)

令和4年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	6	14	17	242	0	13	9	301
社会資源の活用	3	3	1	101	1	7	7	123
権利擁護の案内	2	0	4	9	0	0	0	15
専門機関の紹介	3	2	0	2	0	0	3	10
障害支援区分認定調査	23	7	52	59	32	2	18	193
ケアプランの作成・調整	0	0	0	0	0	0	0	0
ひきもり相談	0	0	1	79	0	0	70	150
その他	89	3	167	944	4	39	72	1,318
合計	126	29	242	1,436	37	61	179	2,110

(2) 計画相談支援・障害児相談支援

目的	障害者(児)の地域における自立した生活を支えていくために、本人が抱える課題の解決や、適切なサービス利用に向けてケアマネジメントを行い、本人及び本人を取り巻く状況の変化に応じて、継続して課題の解決や適切なサービス利用を支援する。			
契約利用者数	令和4年度	116人	令和3年度	125人

(3) 地域自立支援協議会

目的	障害がある方が地域でよりよく生活することができるよう、地域の障害福祉関係者の連携及び支援体制について関係者が協議を行う。		
実施日・内容	第1回	7月25日	令和4年度稲城市地域自立支援協議会の体制等について、他
	第2回	10月17日	部会報告について、自立支援協議会の部会の在り方について、他
	第3回	1月16日	部会報告について、障害関連計画の策定にかかるアンケートについて、他

(4) 障害を理解する講演会

目的	障害等との関係があると思われるひきこもり支援について、「ひきこもりの理解とその対応」と題して啓発に努めた。		
実施日	第1回	障害者虐待防止法の理解と地域でできること 12月16日 受講者 7人(会場) 福祉センター	
	第2回	精神障害のある方が地域生活を送るうえで大切なこと 2月24日 受講者 17人(会場) 福祉センター	

14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）（在宅支援係）

目的	高齢者世帯、心身障害者（児）のいる世帯、難病等の病人のいる世帯、緊急に援助を必要とする世帯などを対象に、市民同士の支え合いによる家事援助等を提供する。
----	---

(1) サービス提供状況 (単位：件)

区分	令和4年度		令和3年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	371	414時間 25分	383	430時間 45分
5月	388	411時間 10分	353	417時間 15分
6月	407	426時間 15分	367	418時間 55分
7月	361	379時間 50分	383	480時間 50分
8月	366	392時間 5分	355	430時間 25分
9月	381	394時間 50分	378	450時間 20分
10月	346	361時間 40分	394	501時間 5分
11月	300	309時間 55分	394	484時間 35分
12月	304	335時間 25分	399	501時間 40分
1月	272	305時間 25分	325	385時間 20分
2月	304	332時間 0分	333	386時間 55分
3月	360	408時間 35分	396	432時間 45分
合計	4,160	4,471時間 35分	4,460	5,320時間 50分

(2) 活動会員研修会

実施日時	9月26日
受講者数	9人
講師	日本ハウスクリーニング協会 坂上照美氏
内容	効率的な掃除の方法、代用品を使った掃除方法
場所	福祉センター

実施日時	3月27日
受講者数	11人
講師	小林 淳子氏
内容	交流会 椅子に座って出来るヨガ
場所	福祉センター

15 ヘルパーステーション事業（在宅支援係）

(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等

目的	障害者総合支援法に基づき、知的、精神、身体障害者へホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを提供する。
----	---

ア 居宅介護

(単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	85	85時間	45分	119	104時間	15分
5月	73	70時間	0分	95	95時間	0分
6月	72	59時間	30分	99	96時間	30分
7月	70	57時間	0分	91	86時間	0分
8月	68	57時間	45分	83	83時間	15分
9月	69	58時間	30分	99	93時間	45分
10月	68	55時間	15分	101	95時間	45分
11月	74	63時間	15分	101	100時間	15分
12月	90	82時間	15分	102	94時間	15分
1月	98	89時間	0分	88	84時間	15分
2月	88	80時間	0分	81	74時間	0分
3月	113	101時間	0分	101	95時間	0分
合計	968	859時間	15分	1,160	1,102時間	15分

イ 重度訪問介護

(単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
9月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
10月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
11月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
12月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
1月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
2月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
3月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
合計	0	0時間	0分	0	0時間	0分

ウ 同行援護事業（視覚障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和4年度		令和3年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	29	91時間 0分	31	73時間 0分
5月	23	67時間 30分	30	71時間 0分
6月	27	77時間 30分	36	86時間 0分
7月	15	31時間 0分	31	69時間 0分
8月	15	30時間 0分	32	65時間 30分
9月	22	75時間 0分	30	81時間 30分
10月	22	50時間 30分	29	85時間 0分
11月	23	42時間 0分	31	84時間 0分
12月	22	40時間 0分	27	70時間 30分
1月	16	33時間 0分	26	71時間 0分
2月	18	47時間 30分	26	65時間 0分
3月	21	57時間 30分	31	87時間 0分
合計	253	642時間 30分	360	908時間 30分

エ 移動支援事業（精神障害者・知的障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和4年度		令和3年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	89	273時間 0分	62	210時間 30分
5月	78	225時間 30分	45	148時間 30分
6月	81	242時間 0分	52	171時間 0分
7月	80	242時間 30分	51	160時間 0分
8月	95	279時間 30分	49	141時間 30分
9月	87	261時間 30分	51	168時間 0分
10月	89	260時間 0分	65	202時間 0分
11月	86	257時間 0分	65	211時間 0分
12月	81	244時間 30分	72	207時間 30分
1月	78	236時間 0分	80	229時間 30分
2月	74	227時間 30分	83	237時間 0分
3月	82	249時間 30分	94	259時間 30分
合計	1,000	2,998時間 30分	769	2,346時間 0分

(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業

目的	概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で、介護保険の要介護認定を受けていない方、または認定の結果を待たれている方を対象にホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要な家事等を行うことで自立した生活が継続できるように支援する。
内容	調理・掃除・洗濯・買い物などの家事。週に2時間まで派遣

派遣状況

(単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	8	8時間	0分	0	0時間	0分
8月	0	0時間	0分	5	5時間	0分
9月	0	0時間	0分	1	1時間	0分
10月	5	5時間	0分	0	0時間	0分
11月	10	10時間	0分	0	0時間	0分
12月	8	8時間	0分	0	0時間	0分
1月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
2月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
3月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
合計	31	31時間	0分	6	6時間	0分

(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

目的	日常生活を営むのに支障のあるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要なサービスを行う。
内容	保育園等への送迎、子どもの見守り、必要な家事全般

派遣状況

(単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	13	28時間	0分	10	19時間	0分
5月	12	28時間	30分	9	20時間	0分
6月	16	32時間	30分	11	23時間	0分
7月	11	23時間	0分	9	20時間	30分
8月	9	22時間	30分	7	17時間	0分
9月	14	26時間	0分	9	20時間	0分
10月	14	27時間	0分	9	21時間	0分
11月	12	23時間	30分	10	19時間	30分
12月	10	24時間	30分	13	27時間	0分
1月	12	29時間	30分	10	20時間	30分
2月	14	34時間	30分	13	25時間	30分
3月	19	41時間	0分	9	21時間	30分
合計	156	340時間	30分	119	254時間	30分

(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業

目的	妊産婦や1歳未満（多胎児の場合は2歳未満）の乳児のいる家庭で、体調不良により家事や育児を行うことが困難な家庭に対して、ヘルパーを派遣しサービスを行う。
内容	食事の準備・片付け・買い物・掃除・洗濯などの家事援助。授乳・おむつ交換・沐浴などの育児援助。乳幼児健診・予防接種を受ける際の付き添い援助。乳幼児の兄又は姉の世話。その他育児に必要な援助

派遣状況

(単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	11	22時間	30分	23	36時間	0分
5月	8	17時間	30分	6	12時間	30分
6月	12	23時間	30分	6	15時間	0分
7月	23	67時間	30分	14	27時間	30分
8月	17	44時間	30分	14	28時間	30分
9月	15	32時間	30分	20	43時間	0分
10月	21	37時間	0分	12	24時間	30分
11月	44	84時間	30分	17	39時間	0分
12月	48	73時間	30分	13	28時間	0分
1月	32	51時間	0分	14	29時間	30分
2月	40	51時間	30分	5	8時間	30分
3月	26	33時間	30分	16	33時間	30分
合計	297	539時間	0分	160	325時間	30分

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業

目的	介護予防・日常生活支援総合事業の第一号訪問事業として、要支援状態にある利用者に適正なサービスを提供すること目的とする。
内容	掃除・洗濯などの家事等日常生活上の支援を行う。

派遣状況

(単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	70	73時間	0分	96	114時間	0分
5月	68	70時間	0分	80	99時間	0分
6月	75	81時間	0分	87	97時間	0分
7月	70	86時間	0分	89	103時間	0分
8月	65	75時間	0分	88	104時間	0分
9月	68	77時間	0分	91	107時間	0分
10月	57	58時間	0分	85	92時間	0分
11月	66	77時間	0分	66	72時間	0分
12月	59	64時間	0分	66	71時間	0分
1月	54	60時間	0分	49	53時間	0分
2月	52	57時間	0分	54	62時間	0分
3月	63	73時間	0分	77	80時間	0分
合計	767	851時間	0分	928	1,054時間	0分

(6) ヘルパー研修

目的	ヘルパーのスキルアップ及び今後のヘルパー派遣事業の質的な向上を図ることを目的とする。また介護職員処遇改善加算を請求するための義務であるため研修を実施する。
内容	必要な課題をテーマとして実施

第1回

実施日	4月21日
受講者数	9人
講師	稲城消防署 職員
内容	普通救命講習
会場	福祉センター

第2回

実施日	6月9日
受講者数	11人
講師	南多摩保健所 食品衛生担当 岡村良子氏
内容	食品衛生管理について
会場	福祉センター

第3回

実施日	6月27日
受講者数	13人
講師	一般社団法人権利擁護支援プロジェクトともす 川村孝俊 氏
内容	権利擁護・虐待について
会場	福祉センター

第4回

実施日	12月21日
受講者数	7人
講師	一般社団法人ともす 小川久美子 氏
内容	個人情報の取り扱いについて
会場	福祉センター

第5回

実施日	1月18日
受講者数	13人
講師	公営社団法人全国消費生活相談員協会 待鳥三津子 氏
内容	消費者トラブルについて
会場	福祉センター

16 意思疎通支援事業（在宅支援係）

目的	手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより聴覚障害者の福祉の増進を図る。
内容	学校関係、受診、講演会、官公署などへ同行して通訳を行う。

(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況 (単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	10	10時間	55分	16	18時間	31分
5月	14	20時間	30分	9	12時間	50分
6月	19	31時間	0分	9	17時間	40分
7月	28	34時間	25分	19	24時間	56分
8月	12	12時間	45分	13	15時間	18分
9月	19	25時間	16分	14	19時間	40分
10月	11	17時間	30分	13	26時間	40分
11月	30	51時間	52分	19	52時間	6分
12月	13	22時間	25分	8	15時間	4分
1月	17	39時間	25分	10	25時間	16分
2月	14	23時間	39分	10	12時間	10分
3月	13	13時間	10分	18	24時間	25分
合計	200	302時間	52分	158	264時間	36分

(2) 東京都手話通訳、要約筆記派遣状況 (単位：件)

区分	令和4年度			令和3年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	0	0時間	0分	2	5時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	4	7時間	50分	1	1時間	0分
7月	1	4時間	38分	0	0時間	0分
8月	4	8時間	18分	1	1時間	0分
9月	2	2時間	5分	1	1時間	0分
10月	3	3時間	50分	0	0時間	0分
11月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
12月	2	2時間	25分	2	4時間	0分
1月	5	11時間	0分	1	4時間	0分
2月	5	10時間	59分	0	0時間	0分
3月	1	1時間	30分	1	1時間	0分
合計	27	52時間	35分	9	17時間	0分

(3) 全国手話通訳者統一試験

実施日	12月3日
受講者数	1人
主体	全国手話研修センター/東京手話通訳者統一試験委員会
会場	西東京市障害者総合支援センター（西東京市・小金井市・狛江市・国分寺市・稲城市）
補助対象	「筆記対策」研修1人、事前研修1人、全国手話通訳者統一試験1人、全国手話通訳者統一試験合格者1人

(4) 全国手話通訳者統一試験 現任移行研修

実施日	2月4日
形式	オンライン
受講者	10人

17 ファミリー・サポート・センター事業(在宅支援係)

(単位：人、件)

目的	地域で安心して子育てができるよう市民相互の助け合い活動として、ファミリー・サポート・センターを運営する。				
年度	令和4年度			令和3年度	
活動者数	55			44	
利用者数	122			100	
区分	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間
4月	172	187時間	0分	191	244時間 30分
5月	207	266時間	0分	151	169時間 0分
6月	237	307時間	30分	218	262時間 0分
7月	136	188時間	30分	187	230時間 0分
8月	114	130時間	30分	100	118時間 30分
9月	199	230時間	30分	178	205時間 30分
10月	273	326時間	30分	164	213時間 30分
11月	258	315時間	30分	152	203時間 30分
12月	211	264時間	0分	148	209時間 0分
1月	196	256時間	0分	117	154時間 0分
2月	226	263時間	0分	99	135時間 0分
3月	279	339時間	30分	154	178時間 0分
合計	2,508	3,074時間	30分	1,859	2,322時間 30分

(1) 事業説明会

(単位：人)

実施日	会場	参加者	対象者別内訳	
			利用会員	活動会員
12月15日	福祉センター	1	1	0
合計		1	1	0

(2) 新規活動会員基礎研修 (単位：人)

実施日	会場	参加者
4月8日	福祉センター	1
5月10日	福祉センター	1
5月20日	福祉センター	1
6月22日	福祉センター	2
10月25日	福祉センター	1
2月24日	福祉センター	1
3月22日	福祉センター	1
合計（延べ人数）		8

(3) 活動会員養成講習会 (単位：人)

実施日	内容	会場	受講者数
8月31日	ファミサポとは、保育の心がまえ	福祉センター	6
9月2日	子どもの発達に応じたサポート方法	福祉センター	10
9月6日	子どもの事故の特徴と予防のポイント	福祉センター	8
9月14日	子どもの栄養と食生活	福祉センター	7
9月15日	普通救命救急	福祉センター	10
		合計（延べ人数）	41
		新規登録会員数	6

(4) 活動会員研修

実施日	7月20日
受講者数	8人
講師	一般社団法人コーチング心理学協会 徳吉陽河 氏
内容	言葉の受け取り方、考え方
会場	福祉センター

実施日	2月15日
受講者数	5人
内容	交流会 日頃の悩みを共有する
会場	福祉センター

18 障害者地域活動支援センター（在宅支援係）

目的	障害のある方に創作活動等の機会を提供し、社会との交流及び地域生活支援の促進を図る。また、医療、福祉及び地域の関係機関との連携を強化し、地域で安心して心豊かに暮らせるように日常生活の相談や社会生活力・機能向上のための支援をする。
----	---

(1) 基礎的事業

ア プログラム利用

内容	不規則になりがちな生活のリズムを整えたり、対人関係の向上を図るためのプログラム（昼食会・朗読会・パソコン教室・外出支援・体操・美術等）を実施する。 延べプログラム数 260回
----	--

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
身体障害	13	5
重症心身障害	0	0
知的障害	273	188
精神障害	549	385
発達障害	46	39
高次脳機能障害	8	7
その他	0	0
合計	889	624

イ オープンスペース利用

内容	・障害者間の交流のための「たまり場」を提供した。		
	延べ利用者数	令和4年度	1,230人
		令和3年度	1,368人

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
身体障害	13	5
重症心身障害	0	0
知的障害	306	296
精神障害	820	975
発達障害	55	61
高次脳機能障害	36	31
その他	0	0
合計	1,230	1,368

(2) 機能強化事業

ア 生活相談

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
身体障害	27	14
重症心身障害	1	0
知的障害	282	232
精神障害	1,489	1,469
発達障害	285	213
高次脳機能障害	29	27
その他	10	14
合計	2,123	1,969

相談者

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
本人	1,963	1,858
家族	147	106
その他	13	5
合計	2,123	1,969

相談者内訳

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
新規利用者	12	25
再利用	392	289
登録者	1,719	1,655
合計	2,123	1,969

支援方法

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
訪問	144	118
来所相談	747	722
同行	14	19
電話	842	807
電子メール	153	108
個別ケア	2	1
関係機関	0	0
F A X	3	2
手紙	182	154
その他	36	38
合計	2,123	1,969

相談内容

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
福祉サービス利用	117	154
社会資源利用	30	4
障害や病気	12	8
健康・医療	102	87
不安の解消	148	365
とまりぎ	8	14
家族・人間関係	51	41
家計・経済	6	9
生活技術	91	80
就労	16	13
社会参加	16	29
余暇活動	34	30
権利擁護	3	1
センター利用	1,169	842
その他	320	292
合計	2,123	1,969

イ 関係機関との連絡調整

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
身体障害	10	0
重症心身障害	0	0
知的障害	84	111
精神障害	398	459
発達障害	42	61
高次脳機能障害	13	0
その他	4	40
合計	551	671

支援方法

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
訪問	0	0
来所相談	25	35
同行	11	19
電話	342	423
電子メール	5	13
個別ケア	0	1
関係機関	1	1
F A X	0	1
手紙	85	90
その他	82	88
合計	551	671

調整内容

(単位：人)

区分	令和4年度	令和3年度
福祉サービス利用	159	186
社会資源利用	6	9
障害や病気	12	20
健康・医療	115	134
不安の解消	19	35
とまりぎ	8	20
家族・人間関係	9	7
家計・経済	1	5
生活技術	10	11
就労	14	3
社会参加	4	6
余暇活動	0	0
権利擁護	2	0
センター利用	112	96
その他	80	139
合計	551	671

ウ 訪問件数

(単位：件)

実施月	令和4年度	令和3年度
4月	13	11
5月	7	9
6月	10	7
7月	14	6
8月	8	13
9月	14	7
10月	11	10
11月	15	9
12月	15	12
1月	13	8
2月	13	10
3月	11	16
合計	144	118

エ ケースカンファレンス

実施日	内容
5月17日	精神障害のある利用者への今後の支援について

オ 精神保健福祉講演会

目的	市民を対象に精神障害に対する知識の普及及び理解促進を図る。
①	「こころといのちを守るために ～周囲の人たちができること～」
実施日	11月1日～11月30日の期間で動画を公開
再生数	動画① 62回 動画② 50回 動画③ 45回
講師	特定非営利活動法人ゲートキーパーTONARINO/GKT 森本美花氏
会場	オンライン
②	「精神疾患についての基礎知識 ～気分障害、統合失調症、不安障害などの基礎知識について学びましょう～」
実施日時	令和5年2月17日（金） 14時～15時30分
参加者数	18名
講師	特定医療法人研精会 稲城台病院 院長 永野満氏
会場	福祉センター

カ ボランティア養成講座

内容	①精神保健福祉講座受講「精神疾患についての基礎知識」 ②傾聴講座 ③グループワーク
実施日時	①2月17日 14時～16時 ②3月13日 14時～16時 ③3月17日 14時～16時
修了者数	8人
講師	①稲城台病院 院長 永野満氏 ②臨床心理士 浜田雅子氏 ③社協職員
会場	福祉センター

キ 関係機関との業務連絡会議

安心・安全連絡会

目的	稲城知的障がい者支援ネットワークが主体となり、市内で知的障害者が安心・安全に生活していけるように、関係機関・団体が月に1回集まり、問題について話し合う。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・つながりパークについて ・障害者週間のロビー展示について ・稲城市内での新規事業者について ・防災訓練について
実施	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3木曜日 10時～12時 (4月、6月、10月、12月、3月参加)

知的障害者交流会（つながりパークいなぎ）

実施日	場所	参加団体	内容
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度は中止			市内在住の知的障害者、発達障害者と支える人たちとの交流会

ク ひきこもりサロン とまりぎ

(単位：人)

目的	ひきこもりがちな方に活動の機会を提供するために、毎月第2火曜日・第4木曜日の14時～16時に福祉センターで居場所を提供する。また、毎月第1火曜日はとまりぎオンラインとして、14時～14時30分までオンライン上で交流の機会を提供する。
----	--

年度	令和4年度	令和3年度
場所	・福祉センター ・オンライン	・福祉センター ・オンライン
延べ参加人数	90 人(+サポーター 17 人)	108 人
内容	おしゃべり、卓上ゲーム、その他	おしゃべり、卓上ゲーム、その他

19 苦情解決制度（総務係）

目的	社会福祉法第82条（社会福祉事業の経営者による苦情の解決）に基づき、当協議会が提供する福祉サービスに関わる利用者からの苦情の解決について、独自の苦情解決方法を有効に活用し、社協が実施する各種在宅福祉サービスの質の向上につなげていくことを目的とする。	
苦情受付件数	令和4年度	令和3年度
	申し立てなし	申し立てなし

20 高齢者無料職業紹介所（はつらつワーク稲城）

(単位：人)

目的	高齢者の生きがいの増進と収入の確保を図る。無料職業紹介・相談を行い地域社会における自立の促進を図り、地域福祉の推進に寄与する。	
求職・相談内容	令和4年度	令和3年度
新規求職者数	452	419
再来求職者数	736	583
閲覧者数	102	114
紹介件数	341	283
就職者数	74	86
自所受求人件数	966	769

21 市防災倉庫等備品整備点検等事業（地域福祉係）

目的	市内の防災倉庫備品の整備点検や地震自動開錠ボックスの点検等を行う。					
点検件数	内容		令和4年度		令和3年度	
	市内防災倉庫 点検・整備	自主防災倉庫	21 か所	21 回	20 か所	24 回
		学校防災倉庫	19 か所	20 回	19 か所	24 回
		市防災倉庫	12 か所	14 回	12 か所	14 回
		文化センター関係	5 か所	6 回	5 か所	5 回
		その他防災倉庫	9 か所	9 回	9 か所	10 回
	地域配備消火器点検		371 か所	104 回	378 か所	128 回
	災害対策指定井戸調査		30 か所	30 回	35 か所	35 回
	地震自動開錠ボックス点検		6 か所	72 回	6 か所	72 回
	消防団詰所周囲の清掃及び点検					
	ガス発電機点検・整備		165 台	165 回	165 台	164 回

22 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ）

目的	高齢者及び障害者等が住み慣れたまちで安心して暮らすことができるよう、既存の福祉サービス等も活用しながら個人の自己選択、決定を尊重する視点から相談事業、福祉サービス利用援助事業、稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会の運営等により支援を行う。
----	---

(1) 福祉サービス利用援助事業

ア 活動時間と相談件数

区分		令和4年度		令和3年度	
		活動時間	相談件数	活動時間	相談件数
福祉サービス利用 援助事業 対象	認知症高齢者	862.5 時間	1,214 件	870.0 時間	1,247 件
	知的障害者	352.0 時間	884 件	369.0 時間	952 件
	精神障害者	647.5 時間	1,151 件	713.5 時間	1,183 件
	その他	0.0 時間	6 件	1.5 時間	31 件
上記の 対象拡大	虚弱高齢者	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
	身体障害者	32.0 時間	28 件	33.5 時間	29 件
	その他	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
合計		1,894.0 時間	3,283 件	1,987.5 時間	3,442 件

イ 契約者数

(単位：人)

区分		令和4年度			令和3年度		
		新規 契約者数	解約者数	年度末 契約者数	新規 契約者数	解約者数	年度末 契約者数
福祉サービス利用 援助事業 対象	認知症高齢者	11	12	35	14	15	36
	知的障害者	1	4	16	1	2	19
	精神障害者	1	0	29	0	5	28
	その他	0	0	0	0	1	0
上記の 対象拡大	虚弱高齢者	0	0	0	0	0	0
	身体障害者	0	1	2	1	0	3
	その他	0	0	0	0	0	0
合計		13	17	82	16	23	86

(2) 相談事業（相談者数）

区分	令和4年度	令和3年度
認知症高齢者	128人	95人
知的障害者	33人	12人
精神障害者	53人	15人
その他	36人	6人
虚弱高齢者	0人	13人
身体障害者	0人	3人
その他	0人	5人
合計	250人	149人

※上表の相談内容別件数（複数相談あり）

区分	令和4年度	令和3年度
成年後見制度	47件	39件
権利侵害	1件	0件
消費者被害	2件	0件
多重債務	0件	0件
相続・財産	2件	0件
苦情	10件	6件
その他	188件	104件
合計	250件	149件

(3) 高齢者・障害者のための法律相談

区分	令和4年度	令和3年度
高齢者	15件	11件
障害者	7件	4件
合計	22件	15件

(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会

区分	令和4年度	令和3年度
苦情申立件数	1件	1件

23 地域における公益的な取り組み

経過内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大のため、基本的に全面的に中止とした。 ・感染状況に一定の落ち着きが見られた12月に、コロナ禍以前に参加していた子どもを対象としてクリスマス会を開催した。
------	---

日程	参加者数	ボランティア	内容
12月23日	12人	6人	くれば！クリスマス会
合計	12人	6人	

24 職員研修

(1) 総務係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
採用力・広報力強化研修	1	8月22日	東京都社会福祉協議会
区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会	1	9月30日	東京都社会福祉協議会
生活福祉資金担当職員研修会	1	11月25日	東京都社会福祉協議会
東京都サービス管理責任者更新研修	3	12月9日 ～12日	東京都福祉保健局

(2) 地域福祉係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
区市町村ボランティア・市民活動センター新任研修	1	4月22日 5月27日 6月10日 7月9日 7月17日 9月15日 9月16日	東京ボランティア・市民活動センター
区市町村社会福祉協議会新任職員研修	1	5月23日 5月30日 6月6日 7月15日	東京都社会福祉協議会
重層的支援体制整備事業における社会福祉協議会の役割	2	5月30日	千葉市社会福祉協議会
災害ボランティアコーディネーター養成講座運営者コース初任者向け	1	6月7日	東京ボランティア・市民活動センター
区市町村社協「地域福祉コーディネーター等養成研修<基礎編>	1	6月14日	東京都社会福祉協議会
社協が取り組む「子ども食堂」との協働実践研修会	1	6月28日	社協が取り組む「子ども食堂」との協働実践研修会実行委員会
じぶんの町を良くする会議2022第11回 赤い羽根全国ミーティング「ポストコロナ社会の地域共生に共同募金はいかに役割を果たせるか」	1	7月5日 7月6日	中央共同募金会
局長会補助研修「クレーム対応について」	1	7月14日	南多摩ブロック職員の会
区市町村社協「地域福祉コーディネーター等養成研修<実践編>	1	7月26日 9月14日 10月21日 11月30日	東京都社会福祉協議会
支援者向け研修「ひきこもり概論①」 「社会体験活動の実際」	1	7月29日	東京都福祉保健財団

研修内容	受講者数	受講日	主催者
オンライン研修マスター講座 「イベント開催におけるZOOM の基本的な使い方とYouTube を使った動画配信」	1	10月11日	南多摩ブロック職員の会
効果的なチラシの作り方	1	1月26日	都内社会福祉協議会職員連絡会

(3) 在宅支援係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
精神保健福祉基礎研修 1	4	6月17日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修 「精神保健福祉に関する法律 問題」	1	6月22日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉基礎研修 2	4	6月29日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修 「アウトリーチ支援研修」	2	7月29日	都立多摩総合精神保健福祉センター
アセスメントやモニタリング の重要性とケース記録の取り 方	1	9月29日	東京都社会福祉協議会 住民参加型たすけあい活動部会
地域子育て支援研修アドバイ ザー研修会	1	10月19日	東京都福祉保健局
地域共生社会と自治体手話通 訳のしごと	1	10月21日	全国手話通訳者問題研究会
依存症支援者研修 「薬物依存症」	1	10月21日	都立中部総合精神保健福祉センター
ファミリー・サポート・セン ター全国アドバイザー講習会	1	10月28日	女性労働協会
精神保健福祉研修 「大人の発達障害」	3	11月7日	都立多摩総合精神保健福祉センター
思春期・青年期支援研修（ひ きこもりケースの対応）	2	11月16日	都立多摩総合精神保健福祉センター
意思疎通支援事業関係職員向 け研修	1	11月18日	東京都福祉保健局
精神保健福祉研修 「心神喪失者医療観察法研 修」	1	12月7日	都立多摩総合精神保健福祉センター
依存症支援者研修 「アルコール依存症の理解と 対応」	2	12月23日	都立精神保健福祉センター
東京都サービス管理責任者研 修	1	1月6日	東京都心身障害者福祉センター
依存症研修 「依存症と生きる」	3	1月11日	都立多摩総合精神保健福祉センター

研修内容	受講者数	受講日	主催者
相談・支援力向上研修 「見立て方と面接技法について」	2	1月19日	都立多摩総合精神保健福祉センター
アウトリーチ支援研修（後期）	2	1月27日	都立多摩総合精神保健福祉センター
依存症支援者研修 「ギャンブル等依存症の理解と対応」	2	2月3日	都立中部総合精神保健福祉センター
近隣市ファミリー・サポート・センターアドバイザー交流会	1	2月27日	立川市子ども家庭部子ども家庭支援センター

(4) 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ）

（単位：人）

研修内容	受講者数	受講日	主催者
新任専門員・業務担当者研修	2	4月22日	東京都社会福祉協議会
専門員研修 「生活保護制度・生活困窮者自立支援制度の理解」	1	6月22日	東京都社会福祉協議会
精神保健福祉基礎研修 「精神科領域の疫病の理解」	1	6月29日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉基礎研修 「大人の発達障害」	1	7月25日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉基礎研修 「相談・支援力向上研修」	1	8月5日	都立多摩総合精神保健福祉センター
「成年後見制度の基本がわかる」研修	1	8月24日	稲城市生活福祉課
市民と福祉関係者のための連続講座「地域を支える成年後見講座・利用促進編」	1	10月29日～30日	ソーシャルネット南のかぜ
成年後見制度推進機関フォローアップ研修 「意思決定支援」	1	11月1日	東京都社会福祉協議会
専門員研修 「地域福祉権利擁護事業におけるコミュニティソーシャルワークの視点と実践」	2	11月24日	東京都社会福祉協議会
第1回苦情対応機関専門研修 「過剰な要求への相談対応について」	1	1月17日	福祉サービス運営適正化委員会事務局
家庭裁判所研修	1	1月18日	多摩南部成年後見センター
東京都精神科医療地域連携事業オンライン講演会 「在宅で出会う精神疾患」	2	2月17日	桜ヶ丘社会事業協会

研修内容	受講者数	受講日	主催者
第2回苦情対応機関専門研修 「精神障害・疾患のある方への相談対応」	1	2月24日	福祉サービス運営適正化委員会事務局
専門員研修 「事例検討」	1	2月24日	東京都社会福祉協議会
権利擁護支援シンポジウム 「いま、成年後見人について考える」	1	3月3日	成年後見センター・リーガルサポート

(5) 高齢者無料職業紹介所（はつらつワーク稲城） (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
職員実務研修 「求職相談と求人開拓」	1	6月13日	東京しごと財団
職員実務研修 「情報セキュリティと個人情報保護」	1	10月17日	東京しごと財団
職員実務研修 「労働法の基礎：求人受理」	1	11月14日	東京しごと財団
職員実務研修 「年金・社会保険・雇用保険の要点」	1	12月19日	東京しごと財団

(6) 通所事業係 (単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
知的障害の基礎的理解 ※オンライン	11	7月6日	東京都社会福祉協議会
腰痛を防ぐ介護技術入門	11	8月3日	東京都福祉保健財団福祉人材センター
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員コース）※オンライン	3	8月26日～ 9月14日の 内4日間	東京都福祉保健財団
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	10	10月5日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
応急手当普及員再講習	1	10月14日	稲城市消防本部
食品衛生実務講習会A ※オンライン	3	11月2日 11月8日	東京都南多摩保健所
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	16	11月16日	通所事業係 エイトピア工房
東京都サービス管理責任更新研修及び児童発達支援管理責任者更新研修※オンライン	1	12月9日 ～12日	東京都心身障害者福祉センター